



真岡市立中村小学校だより

みどり野

No. 11

令和5年2月20日

学校経営理念 「私たちは、子どもたちが自立し、協働して社会に貢献できる人間になるための基盤を育成します。」

学校教育目標 1 めあてをもって勉強する子 2 なかよくたすけあう子 3 じょうぶでがんばる子

連携から協働へ

19日の雨水が過ぎ、穏やかな春の日差しに心がウキウキしてきます。正門脇のブシの木では、いつ咲こうかとふっくり花芽を膨らませ、春本番も間もなくとなっています。

2月10日に「感謝の会」が3年振りや、くはり、す廊とのそを伝に開催されました。交通指導員さんや、くはり、す廊とのそを伝に読み聞かせボランティアが参加し、5年生が退場、拍手感謝の気持ちを持って、参加者のみなさんにも身近に子供たちとふれ合って、大変感激し



よく、学校と地域の連携では、地域の教育力で学校が助かるという話を聞きましたが、それは正しいものではありません。地域と学校の真ん中にいる子供たちが笑顔になって、地域の方々も笑顔になれる関係が大切です。そのような関係を協働と感じます。まさに今年の「感謝の会」はみんなが協働できた瞬間だと感じました。

今後も、学校と地域が協働して子供たちの成長を見守りたいと思います。それぞれの立場で、子供たちの笑顔のために引き続きよろしく願いいたします。

※学校だより1月号の巻頭言で、「ウクライナでの戦争は1年が過ぎ」とありましたが、ロシアによるウクライナ侵攻が始まったのは2月24日ですので、正確には「ウクライナでの戦争が間もなく1年となり」でした。訂正してお詫びいたします。

2 / 15 授業参観

